

五島で漁師になるという夢を追いかけて

よしかわ ひでと

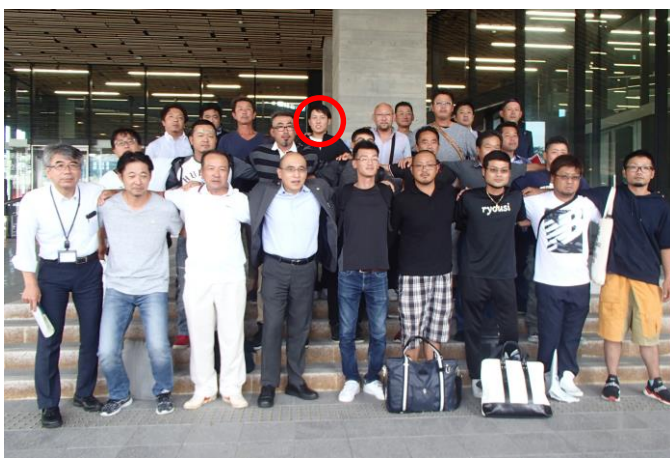
五島漁業協同組合 吉川 秀人さん 19歳

漁業研修1年目

吉川さんは、延縄漁業や一本釣漁業の研修中です。

吉川さんは、五島市三井楽町出身。幼い頃から、クエ延縄漁師の祖父の船に乗り、漁の手伝いをしていたそうです。それが楽しくて、小学校低学年の時に漁師を志し、高校生になっても「五島で漁師になる」という夢は変わりませんでした。高校在学中には、夢である五島での漁業就業に向け、2年連続で県の高校生就業前研修を活用し、平戸や対馬で延縄漁業や定置漁業等を経験しています。高校卒業後は、五島で漁師になるため、漁業就業実践研修事業を活用し、地元のパテナン漁師から、漁の各シーズンで延縄漁業や一本釣漁業の漁場や漁法などの指導を受けています。

研修終了後は、独立して漁業経営をしたいかなければならないので、漁場や漁法などを学び、一人前の漁師に早くなるよう研修に臨み、日々励んでいるところです。



赤丸が吉川さん

令和元年第1回経営塾参加者との集合写真

経歴



17歳

漁家研修で延縄漁業を経験

県の高校生就業前研修を活用し、平戸で延縄漁業を研修し。将来の夢である五島での漁業就業への思いを強くする。

18歳

漁家研修で定置漁業等を経験

漁業就業に向けて、再度、県の高校生就業前研修を活用し、対馬で定置漁業や養殖業を研修。

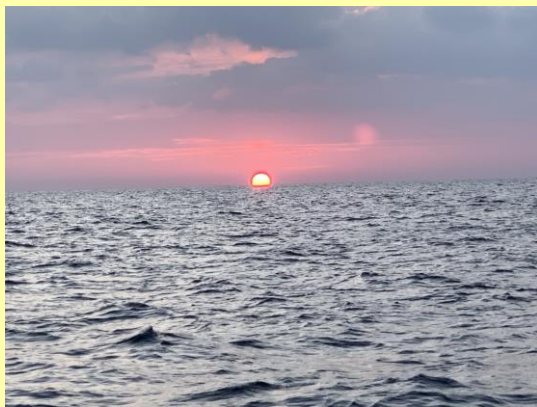
18歳

漁業就業研修を開始

高校卒業後、漁業就業実践研修事業を活用し、先輩漁師から指導を受けて、漁師になるという夢のため漁業就業の研修中。県主催の経営自立集中講座（経営塾）も受講。

吉川さんのいちにち (クエ延縄漁業の場合)

3	出港	指導者の船で夜明け前に出港
4	漁場到着(五島西沖など)	
5	投縄	延縄漁業により主にクエを漁獲
6	揚縄開始	餌を針に付けながら延縄を投入
7		投縄終了後、時間を置いて揚縄開始
8	操業	漁獲したクエは船の魚槽で活かしたまま帰港
9		
10		
11		
12	揚縄終了	
13	帰港	活魚のクエを生簀等で蓄養、数がまとまれば活魚で出荷
14	操業準備	次の操業に備え、餌等の準備
15	帰宅	
16		



操業時の風景



クエ延縄の漁具



クエ

漁業以外の活動の様子

中学生の頃から、地区の青年団に所属して、地域のイベント等にも参加しています。

中学・高校と地区のバドミントンをしましたが、怪我すると、研修に支障がでるかもしれないので、今は止めています。

オフの日は、家でゆっくり休んでいます。

撮り溜めした録画番組を見たりしています。

家族(母)の声

早く一人前の漁師になって、良い奥さんを見つけてください！

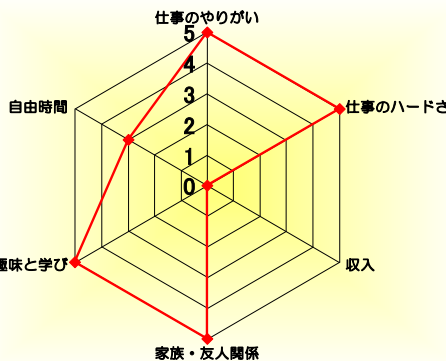
漁業就業を目指す方へ

夜明け前に暗い海の中、出航したり、力仕事も多く、危険も伴う仕事ですが、サラリーマンと違い、オンとオフを自分で切り替えができ、がんばったら、がんばった分だけ収入が得られる職業だと思います。

また、魚がたくさん獲れたときは嬉しく、やりがいを感じます。

就業者の減少や担い手不足が問題となっていますが、若い力で漁業を盛り上げましょう。

吉川さんの本音チャート



※研修中のため、収入は0とした